大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部 〒550-0023 大阪市西区千代崎3丁目南2-37 電話 0120－0－94817

南部事業本部 〒590-0973 堺市住吉橋町2-2-19 電話 0120－3－94817

北東部事業本部 〒578-8502 東大阪市稲葉2-3-17 電話 0120 5 94817

兵庫事業本部 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-2 電話 0120 7 94817

京滋事業本部 〒600 8815 京都市下京区中堂寺粟田町93 電話 0120－8－94817

所在地・電話番号などは変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。
お電話のおかけ間違いのないよう、お願いいたします。

大阪ガス株式会社

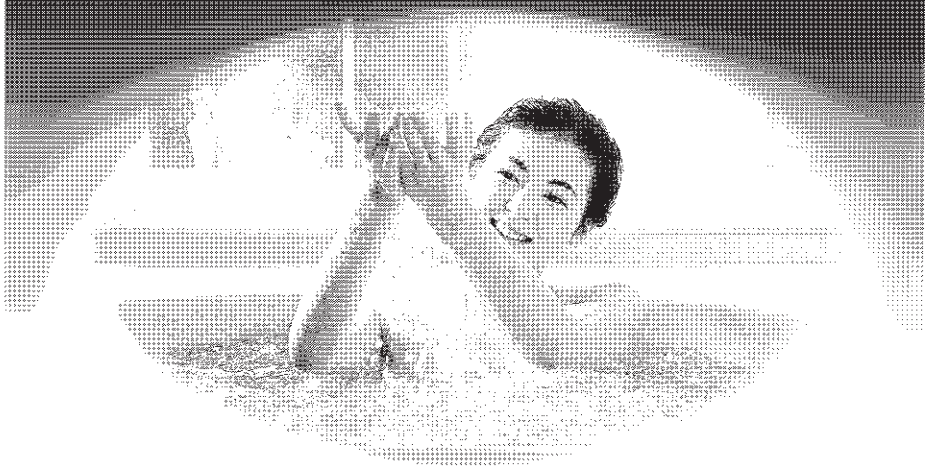
KGJ9501I 2AA1 F0602－0

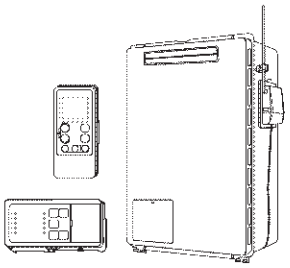
大阪ガス

ガスふろ給湯器 取扱説明書

屋外設置形 １３１－８１９０型 （１６号全自動タイプ）

型 式 GJ－F16T2
〈BL認定品〉



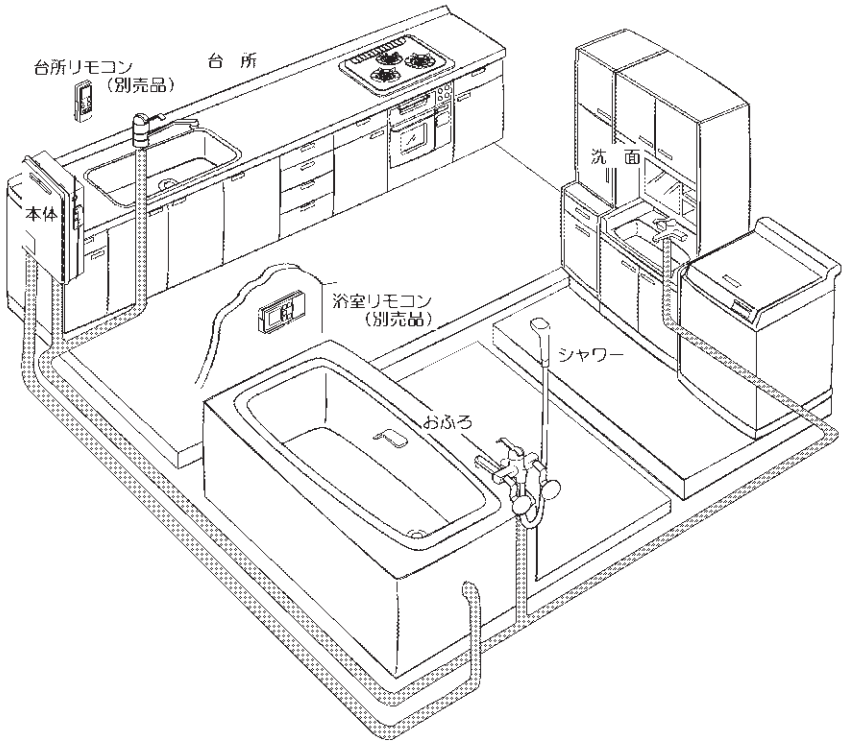


このたびは、大阪ガスのガスふろ給湯器をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。

- ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 別添付の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。
- この取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにて再購入してください。

リモコンですばやく給湯・お湯はり…　入浴が快適に！

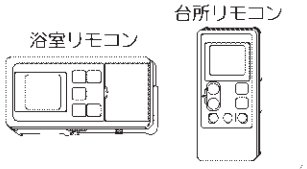
- 適温・適量のお湯はりができれば自動停止するお湯はり運転。
- 湯温が下がっても設定温度に戻る自動追いだき。
- 湯量が減っても設定湯量に戻る自動足し湯。
- 台所もおふろも安定した湯温で給湯できる温度調整付。
- 万一の異常をお知らせするＯＫモニター付。
- 給湯の断続的な使用時に温度変化の少ない、Ｑ機能付。



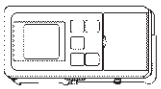
●本製品は一般家庭用のため、業務用には使用しないでください。著しく機器の寿命が縮まります。

この取扱説明書はコードレスリモコン、コード接続式リモコン共通です。
お手持ちのリモコンを確認の上、必要箇所をお読みになってください。
共通する説明のイラストは、コードレスリモコンで説明しています。

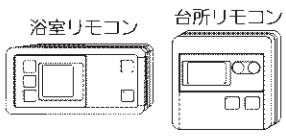
コードレスリモコンセット
（別売品）１３８－０００１



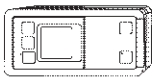
コードレス浴室リモコン
（別売品）１３８－００１６



コード接続式リモコンセット
（別売品）１３８－００００



コード接続式浴室リモコン
（別売品）１３８－００３６
１３８－００３７



もくじ

ページ

必ず お読みください

安全上のご注意 …… 6～11
使用上のお願い …… 12～13

すぐ 使いたいとき

早見表（使いかた一覧） …… 4～ 5
初めてお使いになるとき　14～15
お湯の出しかた …… 16～17
お湯はりのしかた …… 18～21
湯かげん調節のしかた …… 22
足し湯・シャワーの使いかた　23

もっと 使いこなしたいとき

知っておきましょう！
電池交換について　24～25
優先について …… 26～27
入浴剤などについて …… 26～27

日常の点検とお手入れ …… 28～29

もし 必要なとき

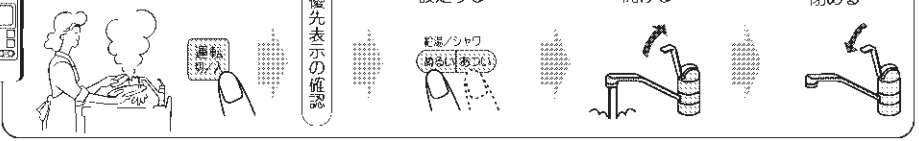
故障かな？ …… 30～33
凍結予防について　34～36
各部のなまえ …… 37～43
（本体・浴室リモコン・台所リモコン）
仕様 …… 44
アフターサービスについて　46
索引 …… 47

早見表（使いかた一覧）

浴室リモコン

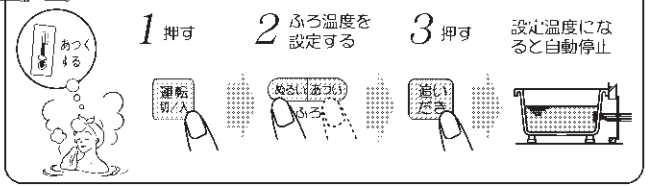
お湯を出す・・・・P16～17参照

台所リモコン



浴室リモコン

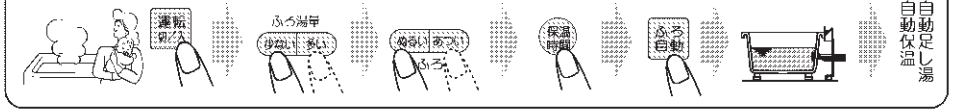
おふろのお湯をあつくする・・・・P22参照



浴室リモコン

おふろにお湯をはる・・・・P18～21参照

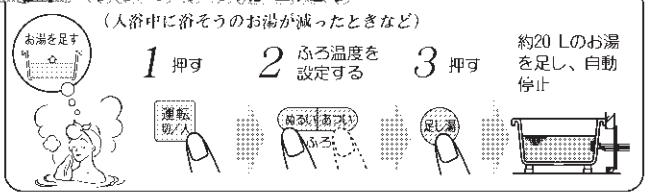
※浴そうの排水栓を閉じる



浴室リモコン

おふろのお湯を足す・・・・P23参照

（人浴中に浴そうのお湯が減ったときなど）

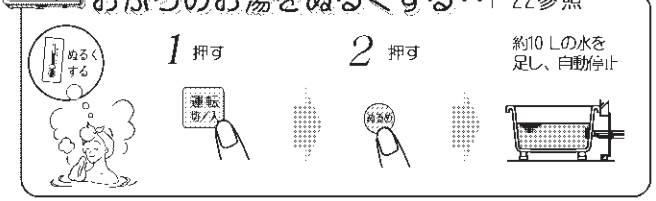


浴室リモコン

沸かし直す・・・・P18～21参照

浴室リモコン

おふろのお湯をぬるくする・・P22参照

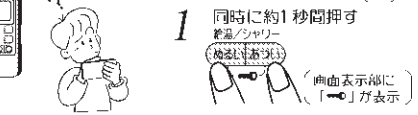


浴室リモコン

ロックのしかた（コードレスリモコンの場合）

台所リモコン

※お子様のいたずらや誤った操作を防ぐため、ロックをかけることができます。
（ロック中は各スイッチの「切」と「呼出」操作以外は使えません。）



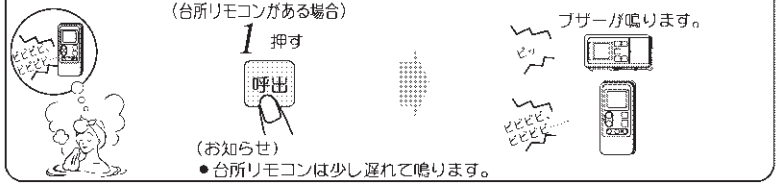
（ロックの解除）
再度約1秒間同時に押すと、解除できます。
（画面表示部の「⊸」が消灯）

※台所リモコンでも同じ要領でロックをかけることができます。

浴室リモコン

おふろから呼び出す・・P38（P42）参照

（台所リモコンがある場合）



（お知らせ）
- 台所リモコンは少し遅れて鳴ります。

安全上のご注意 必ずお守りください

※混合水栓は、レバーを上げた状態が給湯栓「開」の場合で説明しています。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

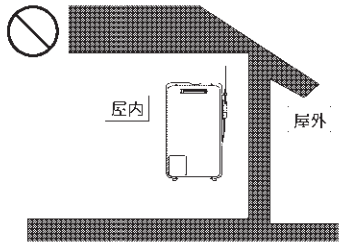
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は、絵表示の一例です。）

⚠	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠危険

設置工事時のご注意

屋内に設置しない

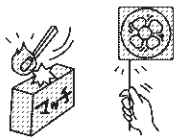


燃焼排ガスが室内に充満したり、正常な給排気ができないため異常燃焼し、酸欠や一酸化炭素中毒などの原因となります。

⚠警告

ガス漏れ時のご注意

ガス漏れ時は、絶対に火をつけたり電気器具のスイッチの「入・切」などはしない



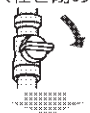
引火し、爆発・火災の原因となります。

⚠警告

もし異常が起こったら

ガス漏れに気付いた時は、ガス栓を閉め、もよりのガス会社に連絡する

ガス栓を閉める



ガス会社に連絡する

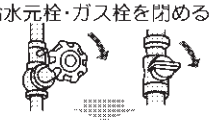
そのままにしておくと、引火し、爆発・火災の原因となります。

異常燃焼・臭気・異常音を感じたとき、地震・火災のときは次の手順に従う

給湯栓を閉める

運転スイッチを「切」にする

給水元栓・ガス栓を閉める



お買い上げの販売店または
ガス会社に連絡する

そのままにしておくと、火災の原因となります。

給湯・シャワー使用時のご注意

シャワー使用時は、配管内の湯が出てしまうまで待ち、手のひらで湯温を確認したのち使用する、また入浴時も湯温を確認する

確認を怠ると、やけどの原因となります。

熱湯と水との混合水栓では、必ず先に熱湯の栓を止める

水側を先に止めると配管内に熱い湯が残り、再出湯時熱い湯が出てやけどの原因となります。

混合水栓ではシャワーと蛇口との切り換えレバーは必ず定位置まで回す

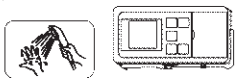
途中で止めると熱い湯が出て、やけどの原因となります。

混合水栓を使用している場合他の給湯栓を開けるとやけどの恐れがあります

やけど注意

急に熱い湯が出ることがあります。
- 配管内の熱い湯が出てしまうまで待ち、手のひらで湯温を確認したのち使用してください。

給湯・シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない



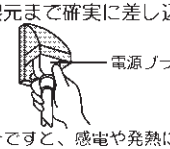
高温に設定されると熱湯によるやけどや、低温に設定されたり運転「切」にされると冷水になり、びっくりしてけがの原因となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警　告

電源コード・プラグについて

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不十分ですと、感電や発熱による火災の原因となります。
- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。
- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因となります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方やAC 100 V以外での使用はしない

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグをもって抜く

コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となります。

電源コード・電源プラグを破損させるようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具(高温部)に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

コードレスリモコンの電波について

医用電気機器の近くでは使用しない、医用電気機器を近づけない
(コードレスリモコンの場合)

電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因となります。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使用しない
(コードレスリモコンの場合)

電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因となります。

ご使用について

機器の設置、移動の工事はお買い上げの販売店に依頼する

正常に機器が設置されないと火災や機器故障の原因となります。

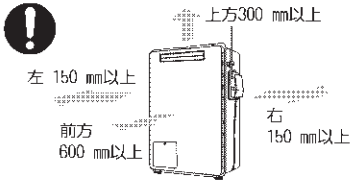
ガソリン・ベンジン・灯油など引火のおそれのあるものを近くで使用しない

火災の原因となります。

子供を浴室内で遊ばせない、また浴そうの循環口付近に潜ったりしない

思わぬ事故の原因となります。

燃えやすいものとは離す



上記の離隔距離を確保しないと、火災の原因となります。

給排気口をおおわない

火災や異常燃焼による機器故障の原因となります。

給湯・シャワー使用時はまず優先表示の点灯・設定温度を確認する

確認を怠ると、やけどの原因となります。

スプレー缶を給排気口の前方に置かない、前方で使用しない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因となります。

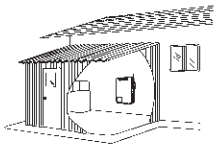
給湯使用後すぐには循環口付近に近づかない

浴そうに水がない状態で「ふろ自動」または「おいだき」を押すと、循環口からあつい湯が出てやけどの原因となります。

浴そうフィルターを外して使用しない

思わぬ事故の原因となります。

増改築などにより屋内状態にしない
(波板などにより囲いをしない。)



十分な給排気ができないため不完全燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因となります。

追いだき、お湯はり時は、循環口付近に手や体を近づけない

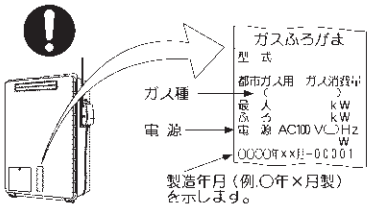
循環口からあつい湯が出て、やけどの原因となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警 告

電源・ガスについて

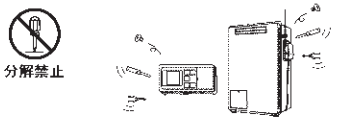
必ず銘板に表示のガス種・電源を使用する



他のガス種・電源を使用すると機器が正常に作動しなくなり、異常燃焼し、一酸化炭素中毒や火災などの原因となります。

修理・分解・改造について

お客様ご自身で修理・分解・改造をしない
（フロントカバーを外さない）
（通信ユニットおよびリモコンの改造は法律で禁止されています。：コードレスリモコンの場合）



不備が生じた場合、火災や機器故障の原因となります。●販売店に依頼してください。

長期間使用しないとき

お出かけやお休みなど長時間使用しないときは、運転スイッチを「切」にする

（旅行など、長期間使用しない場合は凍結予防のため水抜きを行なう （☞35ページ））

ガス漏れが生じた場合、火災の原因となります。

⚠ 注 意

ご確認ください

点火時、消火時、使用中はリモコンの燃焼表示の点灯・消灯を確認する

確認を怠ると、機器の異常を早期に発見できなくなります。

アース接続されていることを確認する

漏電が生じた場合、感電の原因となります。
- アース接続されていない場合は、販売店に依頼してください。

凍結後、再使用する際は全ての給湯栓から水が出ることを確認し、機器および配管から水漏れのないことを確認する

水漏れによる床や壁などの損害は、お客様のご負担となります。

電池の取り扱いについて

電池を使用している機器は次に従う
- 大型ごみなどで廃棄する場合、必ず電池を取り外す
- 新旧・異種の電池は混用しない
- 充電・ショート・分解・加熱・火の中へ投入しない

液もれ、発熱、発火、破裂などを起こし、けがをする恐れがあります。
- 万一液もれが発生し、液が手や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。
- 液が目に入ったときは失明の恐れがあります。目をこすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

ご使用について

給湯・シャワー・お湯はり・追いだき用として使用する

他の用途に使用すると、火災や機器故障の原因となります。

使用中や消火直後は、排気口付近に触れない

やけどの原因となります。

機器内に長時間たまっていた水や、朝一番に使用のお湯は飲まない、調理に使わない

健康を損なう恐れがあります。（雑用水としてお使いください。）

機器の上にのったり、物をのせたりしない

やけどや機器の転倒により、けが・機器故障の原因となります。

リモコンは落としたり、踏みつけたりしない（コードレスリモコンの場合）

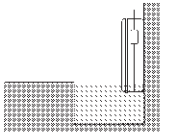
けがやリモコン故障の原因となります。

浴室リモコンは、浴室外で使用しない

離れた場所で高温に設定されると、やけどの原因となります。

設置について

排水の不良などで機器が冠水するような状態では使用しない



火災や異常燃焼による機器故障の原因となります。
- 販売店にご相談ください。

車両・船舶への設置はしない

振動により機器が転倒し、火災や機器故障の原因となります。

点検・お手入れについて

点検・お手入れ時は次の手順に従う

給水元栓・ガス栓を閉める

↓

電源プラグを抜く

↓

機器が冷えてから行なう
（☞28～29ページ）

やけどや機器故障の原因となります。

接続について

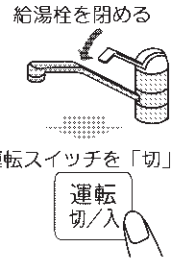
ソーラー（太陽熱温水）システムに接続しない

高温水が出て、やけどや機器故障の原因となります。

使用上のお願い

断水のときは

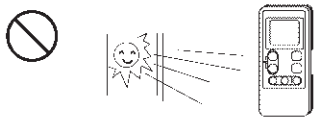
断水のときは給湯栓を閉め、運転スイッチを「切」にする



そのままにしておくと、機器故障の原因となります。

リモコンの使用について

台所リモコンは直射日光、水しぶき・蒸気のかかる場所で使用しない、設置しない



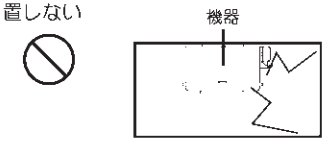
水しぶきなどがかかると台所リモコン故障の原因となります。

浴室リモコンは直射日光の当たる場所で使用しない、設置しない
（お湯に浮かべたりしない：コードレスリモコンの場合）

浴室リモコン故障の原因となります。

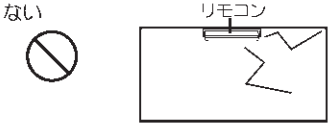
コードレスリモコンの場合

機器は全周が金属でおおわれた場所に設置しない



電波が通らず、通信不能となります。

リモコンは周囲が金属でおおわれた浴室や部屋に設置したり、机の中などに置かない



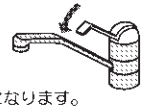
電波が通らず、通信不能となります。

リモコンを取付板から外した時は、子供の手の届かないところに置く

子供がいたずらした時、お湯が出続ける場合があります。

停電のときは

停電のときは、給湯栓を閉める



燃焼が停止し、水になります。

ご使用後は

使用後は運転スイッチを「切」にする

凍結して給湯管が破裂した場合や、子供がいたずらしたときお湯が出続ける場合があります。

ご使用について

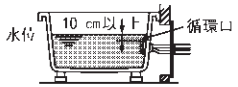
テレビやラジオとは1.5 m以上離す

上記の距離を確保しないと雑音の原因となります。

身体についたシャンプー、せっけん等は洗い流してから入浴する

浴そう水の濁りの原因となります。

追いだきするときは水位が循環口より10 cm以上、上にあることを確認する



機器故障の原因となります。

硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤、洗剤はそれらの注意書きをよく読んで機器に影響のないものを使用する

入浴剤・洗剤などによっては、機器故障の原因となるものがあります。(☞26ページ)

この機器の付属品、補助用具以外は使用しない

機器故障の原因となります。

２４時間風呂とは併用しない

２４時間風呂への対応はしていません。

水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しない

機器作動不良の原因となります。

夏期などぬるめのお湯がでないときは湯量を多くして使う

水温が高いとき湯量を絞ると、設定温度より高くなる場合があります。

浴そう内の循環口はタオルなどでふさがない

機器故障の原因となります。

燃焼中、電源プラグを抜いて消火しない

機器故障の原因となります。

温泉水や自家用井戸水などで使用すると水質によっては機器の耐久性を損なう場合があります

修理が発生した場合、有料となります。

混合水栓使用の場合

混合水栓を使用の場合、ときどき水だけを流す、またサーモミキシングバルブご使用時はリモコンの温度設定をバルブの温度設定より高め(3~5 ℃)にする

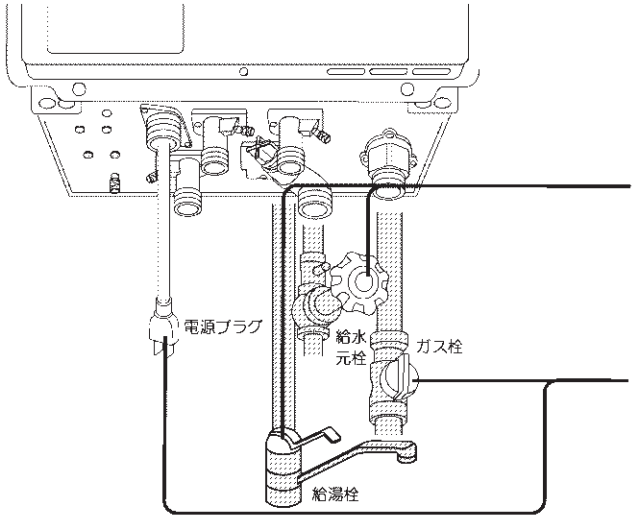
給水側の水が長い間流れないと、一瞬にごった湯（赤水など）が出る場合があります。

混合水栓を使用の場合、出口が絞られていないもの（瞬間湯沸器用混合水栓）を選ぶ

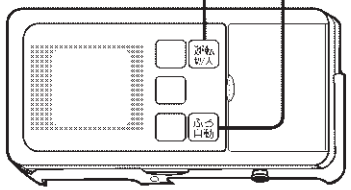
機器作動不良の原因となります。

初めてお使いになるとき

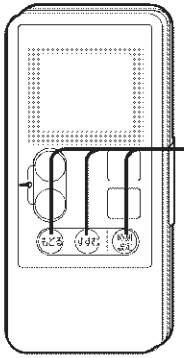
本体



浴室リモコン



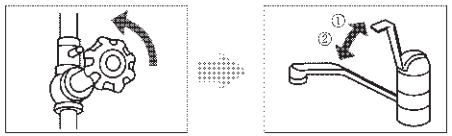
台所リモコン



〈コードレスリモコンの場合〉
通常はスイッチ操作を行なうと画面表示部のライトが約７秒間点灯します。
〈画面表示部のライトを消灯したまま使用する場合〉
運転スイッチを「切」にし、給湯／シャワーの「ぬるい」スイッチを約５秒間押します。
再度約５秒間押すとライトが点灯する状態になります。

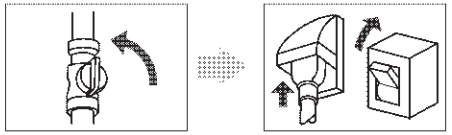
※給湯栓は、レバーを上げた状態が「開」の場合で説明しています。
※時刻は、12時間表示です。

1 ■ 水の出ることを確かめる



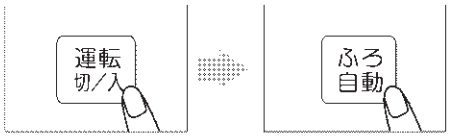
給水元栓
給湯栓を開ける
①開けて水を出し、
②閉める。

2 ■ ガスの開栓と通電を確かめる



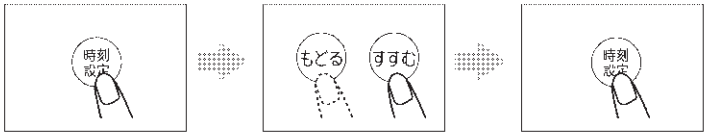
ガス栓を開け
電源プラグを差し込む
または、ブレーカを
「入」にする

3 ■ おふろの湯が出ることを確かめる（ポンプに水を入れるため）



運転スイッチ、ふろ
自動スイッチを押す
①浴そうに湯が出ることを確かめ、
②再度ふろ自動スイッチを押し、
湯を止める。

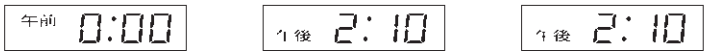
4 ■ 現在時刻を合わせる（台所リモコンがある場合）



押す
「午前 0:00」が点滅。

時刻を合わす
例 午後 2時10分に合わす。

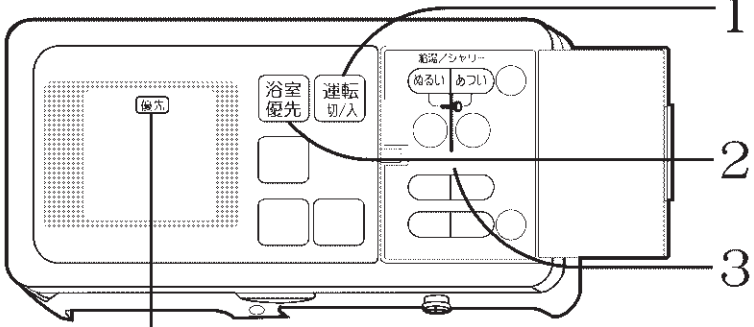
押す
例「午後 2:10」が点灯。



お知らせ
• もどる・すすむ スイッチは、１回押すごとに１分ずつ変わり、押し続けると１０分ずつ変わります。

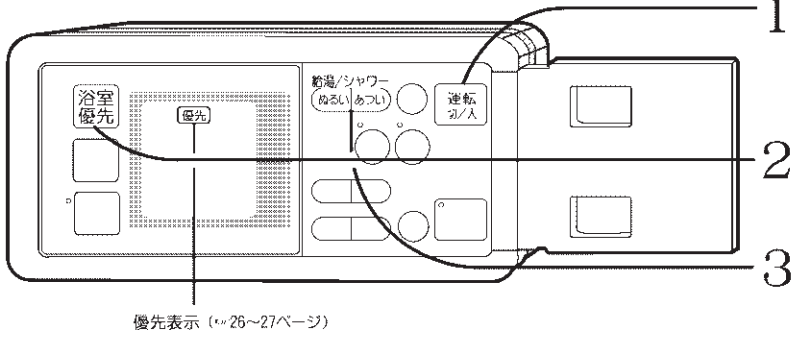
お湯の出しかた

コードレス(浴室)リモコン



優先表示（⇨26～27ページ）

コード接続式(浴室)リモコン

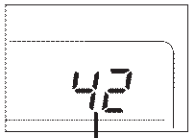


優先表示（⇨26～27ページ）

1 運転切/入

押す

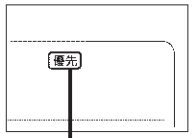
（画面が表示していることを確かめる）



前回の給湯温度

2 （台所リモコンがある場合）浴室優先

浴室優先スイッチを押す



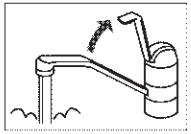
優先表示

3 給湯/シャワー ぬるい あつい

温度を設定する

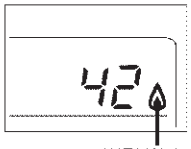
- お湯の温度は約38～45・46・47・60℃で設定できます。

4



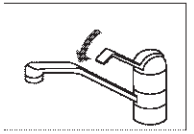
給湯栓を開ける

- 「🔥」が点灯。



給湯燃焼表示

5



給湯栓を閉める

- 「🔥」が消灯。

■ **2回目以降は**

➡前回と同じ温度の湯が出ます。

■ 台所リモコンでも操作できます。

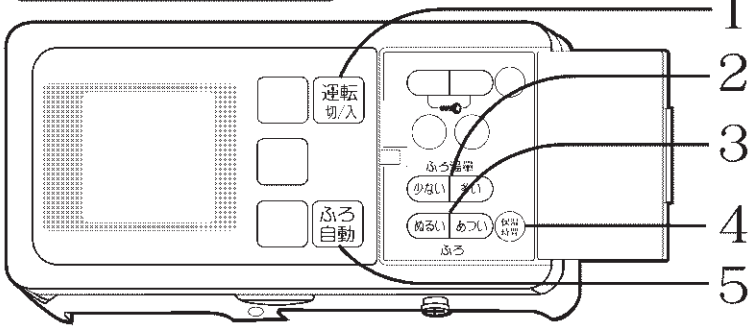
お知らせ

- **お湯はり中、給湯すると➡**おふろと同じ温度の湯がでます。
- **給湯栓を絞りすぎると➡**熱いお湯が出たり、「🔥」の点灯・消灯をくり返すことがあります。
- **給湯温度の数値は目安です。**

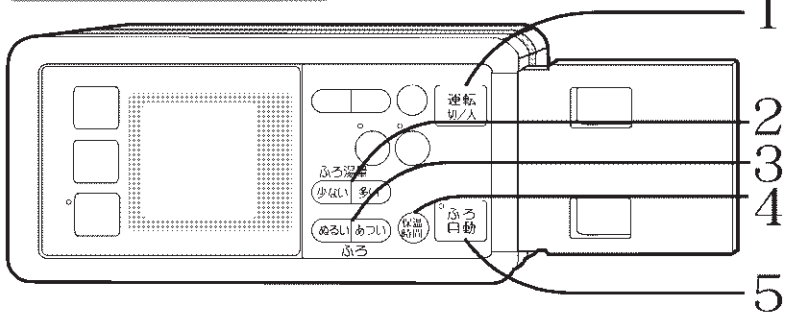
お湯はりのしかた（つづく）

お湯はりとは、
ふろ自動「入」で浴そうに設定した湯量・温度のお湯を自動的にはる機能です。

コードレス(浴室)リモコン



コード接続式(浴室)リモコン



準備：①浴そうの排水栓を閉じ、
②浴そうのふたをしておいてください。

1 押す

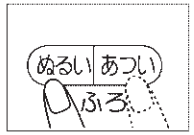
（画面が表示していることを確かめる）

2 ふろ湯量を設定する

- 循環口中心から高さ約13～40 cmの間（約3 cmごと10段階）で設定できます。

（例：標準湯量は5です）

3 温度を設定する



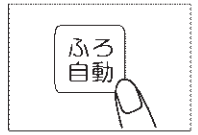
- 約35～45・46・47・48 ℃で設定できます。

4 保温時間を設定する

- 初期設定は4時間です。
- 0時間～8時間まで1時間ごと設定ができます。
- 時間は次のように変化します。

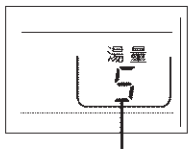
→4 →3 →2 →1 →0 →8 →7 →6 →5～

5 押す

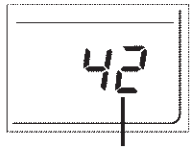


- 「ふろ自動」が点灯。
- 入浴可能な状態になるとブザーでお知らせします。

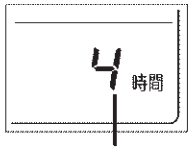
（保温 が点灯）



ふろ湯量表示



ふろ温度表示



保温時間表示

設定した湯量・温度になると

➡自動的に消火し、保温と足し湯を続けます。
保温時間経過後、自動停止します。

■ 台所リモコンでもお湯はりできます

➡台所リモコンの 運転 切/入 → ふろ自動 を押す。

（浴室リモコンに表示の湯量、温度になります。）

■ 2回目以降、ふろ湯量、温度、保温時間が前回と同じ場合

➡手順2、3、4の操作は必要ありません。

お湯はり・保温を■途中で止めるとき

➡再度 ふろ自動 を押す。

（ふろ自動・保温・ 💧 が消灯）

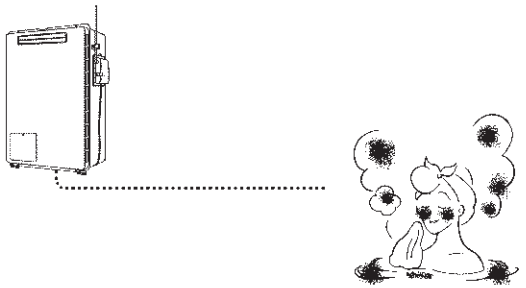
お湯はりのしかた

■ ふろ自動 を押した後のお湯はりについて

- お湯はり中、一旦停止するのは（「🔥」がついたり消えたりするのは）
  ➡浴そうの湯量などを確認するためで異常ではありません。
- お湯はり中は
  ➡リモコンの優先表示は消えています。
- 浴そうに残り湯がある時
  ➡18～19ページと同じ手順で設定した湯量・温度にお湯はりします。
- 浅い浴そうや小さい浴そうのとき
  ➡湯量（水位）が設定よりも高めになることがあります。

■ お湯はり後の保温について

- 保温中の湯温検知は1～4時間は約10分に1回、4時間経過～8時間は30分に1回行ないます。
- 保温中に湯量が約3㎝以上減ると、自動的に足し湯します。
- 保温中に保温時間を変更したい場合
  ➡保温時間スイッチを押し、変更してください。
  ➡変更後の保温時間は、最初の保温開始時間からの時間となります。
  保温経過時間よりも短く設定すると保温運転は停止します。
- 保温時間スイッチを押し約5秒間放置すると
  ➡保温時間表示はふろ温度表示に戻ります。



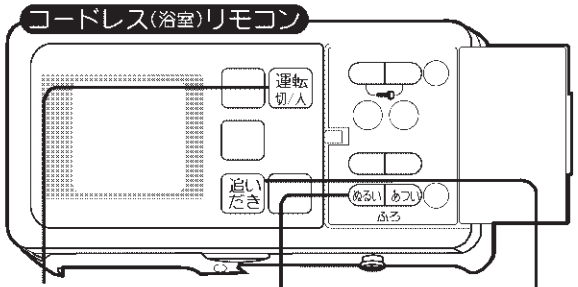
■ 入浴中およびその他について

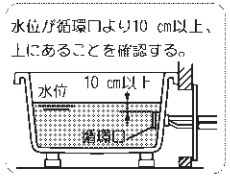
- 湯かげん調節は　➡22ページを参照してください。
- 給湯中にふろ自動スイッチを押すと
  ➡お湯はりは一旦停止します。給湯栓を閉めると、お湯はりを開始します。
- お湯はり中に給湯栓を開けると
  ➡お湯はりは一旦停止します。給湯栓を閉めると、お湯はりを開始します。
  ➡給湯温度はふろ温度と同じになります。
  ➡給湯の湯量が変化することがあります。
- お湯はり・保温を途中で止めたとき
  ➡機器が停止するまで時間がかかることがあります。
- ふろ温度の数値は目安です。（浴そうの温度とは一致しない場合があります。）
- 入浴時は、お湯をかき混ぜて湯温を確認してください。

湯かげん調節のしかた　足し湯・シャワーの使いかた

※コード接続式リモコンでも同じ手順で 操作できます。

おふろのお湯をあつくしたいとき





1 押す
（画面が表示していることを確かめる）

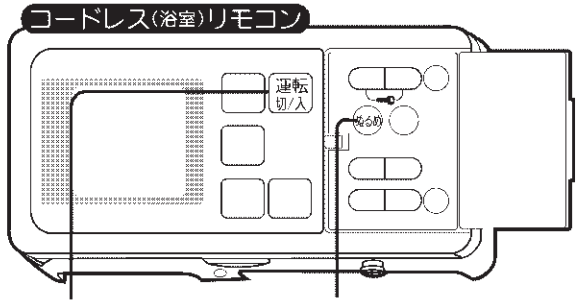
2 〈温度を設定したい場合〉
温度を設定する

3 押す（追いだき 点灯）
➡設定温度になると自動的に停止します。（ただし、スイッチを押したとき湯温がほぼ設定温度の場合は、設定温度より約2 ℃高く沸き上げます。）

■途中で止めるとき
➡もう一度 追いだき を押す。

〔お知らせ〕
- ふろ温度の数値は目安です。（浴そうの温度とは一致しない場合があります。）
- 入浴時は、お湯をかき混ぜて湯温を確認してください。

おふろのお湯をぬるくしたいとき



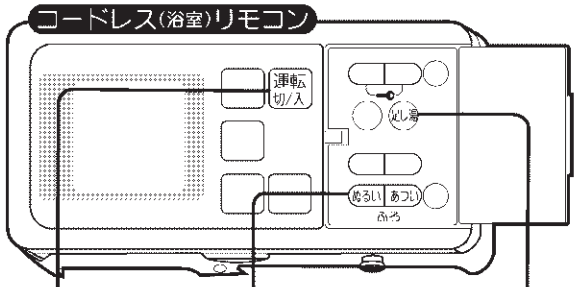
1 押す
（画面が表示していることを確かめる）

2 押す（ぬるめ 点灯）
➡約10 L水を足し、一旦燃焼して止まります。
（一旦燃焼するのは、機器内の湯温を保つためです）

■途中で止めるとき
➡もう一度 ぬるめ を押す。

〔お知らせ〕
- 給湯、シャワー使用中は、ぬるめ は作動しません。給湯使用後に、再度 ぬるめ を押してください。

おふろにお湯を足したいとき（入浴中にお湯が減ったときなど）



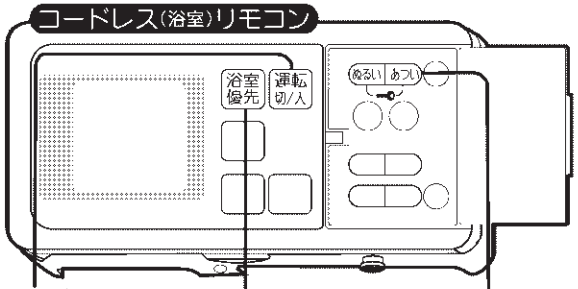
1 押す
（画面が表示していることを確かめる）

2 〈温度を設定したい場合〉
温度を設定する

3 押す（足し湯 点灯）
➡約20 L足し湯すると自動的に停止します。

■途中で止めるとき ➡もう一度 足し湯 を押す。

シャワー、カランのお湯の出しかた



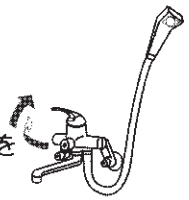
優先については、26～27ページを参照してください。

1 押す
（画面が表示していることを確かめる）

2 〈台所リモコンがある場合〉
押す
（優先 点灯）

3 温度を設定する

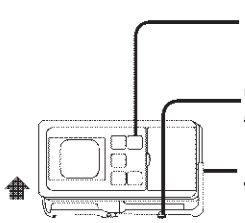
4 給湯栓を開ける



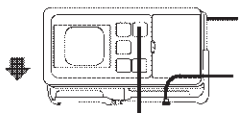
知っておきましょう！ 電池交換について（コードレス　リモコンのみ）

画面表示部に「▪」が点滅または点灯したら、次の手順に従って電池を交換してください。

浴室リモコン

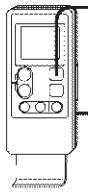


1 運転スイッチを「切」にする
2 リモコン固定ねじをゆるめる
3 リモコンを外す
4 ふたのねじをゆるめ、ふたを外す
※パッキンは絶対に取り外さないでください。
※グリスをふき取らないでください。
5 電池を交換する
●アルカリ乾電池 単3形 LR6　2個
6 ふたを取り付け、ねじを締める

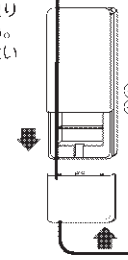


7 リモコンを取り付ける
8 リモコン固定ねじを締める
9 運転スイッチを押す
●画面が表示するのに約20秒かかる場合があります。

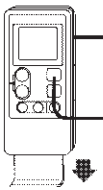
台所リモコン



1 運転スイッチを「切」にする
2 リモコンを外す

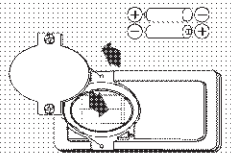


3 ふたを外す
4 電池を交換する
●アルカリ乾電池 単3形 LR6　2個
5 ふたを取り付ける



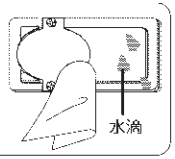
6 リモコンを取り付ける
7 運転スイッチを押す
●画面が表示するのに約20秒かかる場合があります。

電池を交換するときは…



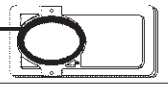
必ず運転スイッチを「切」にしてください。
➡機器が一時的に正常作動しないことがあります。

リモコンの水気をよくふき取ってから交換してください。
➡リモコン内に水が入ると故障します。



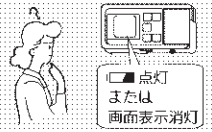
浴室外の湿気の少ない場所で交換してください。

浴室リモコンのグリスは防水のため絶対にふき取らないでください。(万一、手などについても無害です。石けんで洗い流してください。)



浴室リモコンのふたのねじは確実に締めてください。

電池がなくなったら…



すぐに電池を交換してください。

〈片方のリモコンの電池切れの場合〉
電池切れしていないほうのリモコンで給湯温度設定(約38~45・46・47 ℃)ができます。

〈両方のリモコンの電池切れの場合〉
給湯・シャワーは安全のため約47 ℃のお湯がでます。

お知らせ

- **交換時期は➡**約1年で交換してください。
- **交換電池は➡**必ず2本一緒に新しい同種の電池にしてください。液漏れが生じた場合リモコンの故障につながります。
  ✓マンガン電池は、寿命が短いので使用しないでください。
  また、⊕と⊖を確かめ正しく入れてください。

- 浴室リモコンの固定ねじとふたのねじ以外はゆるめないでください。
- リモコン固定ねじはゆるめすぎると取付板から外れることがあります。紛失しないように注意してください。
- リモコンのふたの取外し・取り付けは、多少の力が必要です。

知っておきましょう！ 優先について

（浴室リモコンと台所リモコンがある場合）

◆浴室でシャワーを使用している場合、台所リモコンで温度を高温に設定することによるやけど防止のため、優先表示の出ているリモコンのみ給湯温度を設定できるようにしています。

●優先表示が消えているときは

➡浴室リモコンの浴室優先スイッチを押す。

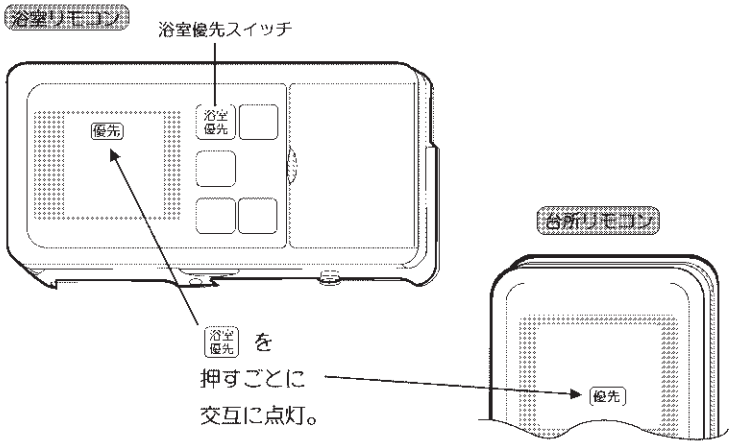
●浴室優先スイッチは

➡押すごとに「優先」が台所リモコンと浴室リモコンへ交互に移動します。

●台所リモコンの 運転 切/入 を押し直し、「入」にすると

➡優先表示は必ず台所リモコンに移動します。

※他の給湯栓を使用中は、優先切換しないでください。やけどの原因となります。



知っておきましょう！ 入浴剤などについて

次のような入浴剤などは使用しないでください。（機器故障の原因となります。）

- 生薬（葉、茎、その他固形のもの）
- ミルク成分配合
- 異種の入浴剤を同時に混ぜたもの
- 浴そう内でのせっけん

※硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤、洗剤は、それらの注意書きをよく読んで、機器に影響のないものを使用してください。

日常の点検とお手入れ

「点検・お手入れ」は、必ず給水元栓とガス栓を閉め、電源プラグを抜いて機器が冷えてから行なってください。次の要領で定期的に行なってください。

お手入れの方法

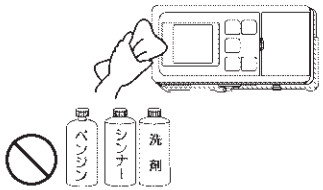
本　体

布または、スポンジに台所用洗剤をつけてふきとる。

〔お願い〕ベンジン・シンナーなどは使用しない！

リモコン

水をつけた布をかたく絞り、軽くふきとる。



〔お願い〕ベンジン・シンナー・洗剤などは使用しない！

浴そう・洗面台

浴そう・洗面台はこまめに掃除してください。湯あかが残っていると銅イオンと化合して浴そう内側面に青くスジがついたり、青く変色することがあります。

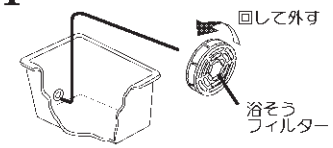
※ふろがま内(循環経路)の掃除については、お買い上げの販売店にご相談ください。

浴そうフィルター

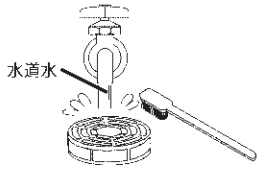
- ゴミや湯あかなどをそのままにしておくと目詰まりを起こし機器の異常の原因となります。

（目詰まりがひどくなると、追いだきができなくなる場合があります）

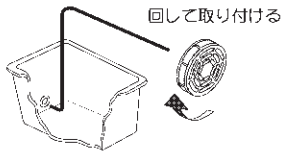
1 浴そうフィルターをはずす



2 歯ブラシなどで洗う



3 もとのように取り付ける

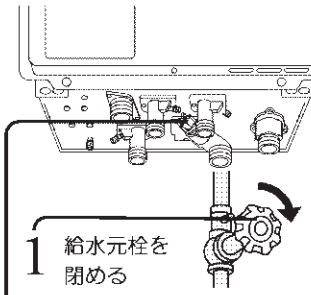


⚠ 警　告

浴そうフィルターは外したまま使用しない

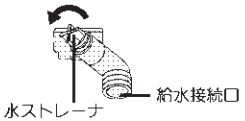
思わぬ事故の原因となります。

給水側水ストレーナ

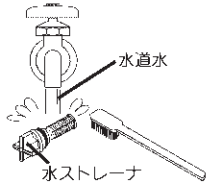


1 給水元栓を閉める

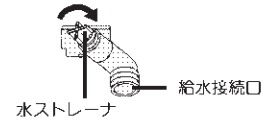
2 給水接続口にある水ストレーナをはずす



3 歯ブラシなどで洗う



4 もとのように取り付ける

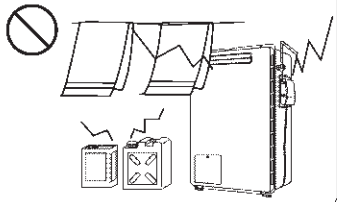


5 給水元栓を開ける

点検の方法

機器および周囲

- ■ 機器の異常音は？
- ■ 外観に異常は見られませんか？
- ■ 周囲に燃えやすいものを置いていませんか？
- ■ 本体のアンテナに金属が接触していませんか？(コードレスリモコンの場合)
- ■ 本体のアンテナが破損していませんか？(コードレスリモコンの場合)

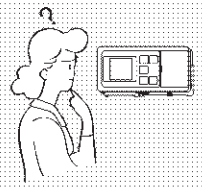


定期点検のおすすめ（有料）

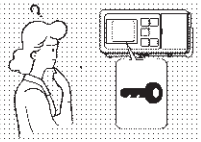
- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご相談ください。
- ガスふろ給湯器が古くなると熱交換器やバーナーにサビや人ス、はこりなどがつまったりします。また取付け場所によりバーナーに「くも」が巣をはることがあり、ときどきご使用中に異常(異常音、排気に不快な臭い、目にしみるなど)がないか確認してください。異常に気づかれた場合は、使用を中止し、ガス栓を閉めてお買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

故障かな？（つづく）

故障と思う前に次の内容に従ってご確認いただき、それでも直らないときや原因のわからないときは、お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者へご連絡ください。

現　象	ご確認ください
運転（燃焼）しない 	●電源プラグがしっかり差し込まれていますか。 ●ガス栓が全開になっていますか。 ●給水元栓が全開になっていますか。 ●断水していませんか。 ●凍結していませんか。（☞36ページ） ●停電していませんか。 ●ガス配管に空気が残っていませんか。 ➡点火操作をくり返す。 ●水ストレーナが詰まっていませんか。（☞29ページ） ●リモコンの運転スイッチが「入」になっていますか。 ●マイコンメーターが作動していませんか。
お湯があつくならない	●ガス栓が全開になっていますか。 ●湯と水の量の調節は適切ですか。 〈コードレスリモコンの場合〉 ●「 」が点灯していませんか。（☞24～25ページ）
低温の湯が出ない	●給水元栓が全開になっていますか。 ●水ストレーナが詰まっていませんか。（☞29ページ） 〈コードレスリモコンの場合〉 ●リモコンの電池が切れていませんか。正しく入っていますか。（☞24～25ページ） ●「 」が点灯していませんか（☞24～25ページ）
リモコンの優先表示が点灯しない	●浴室リモコンの浴室優先スイッチを押し、優先表示の点灯を確認する。（☞26～27ページ）
〈コードレスリモコンの場合〉 画面表示がしない	●OFFが表示していませんか。 ➡運転スイッチを押す。 ●電池が切れていませんか。正しく入っていますか。（☞24～25ページ）
〈コードレスリモコンの場合〉 画面表示部のライトが点灯しない	●ライト消灯状態になっていませんか。 ➡14ページに従って設定しなおす。 ●「 」が点滅していませんか ➡新しい電池と交換する。（☞24～25ページ）

● 次のような現象は故障ではありません。

現　象	理　由
〈コードレスリモコンの場合〉 リモコンが動かなくなった 	お子様のいたずらや誤った操作を防ぐため、ロックがかかっているためです（☞4ページ） ●ロック中は各スイッチの「切」と 呼出 以外は使えません。 ロックの解除は… ●給湯／シャワー温度設定スイッチ ぬるい あつい を同時に約1秒間押す。
〈コードレスリモコンの場合〉 給湯栓を「開」またはリモコンで点火操作をしてもリモコンの「 」表示が遅い	深夜などふだん使用しない時間に使用したためです（電池寿命を長くするため、機器との通信サイクルを長くしています。） ●機器はすぐに作動しますが、表示が遅れる場合があります。
〈コードレスリモコンの場合〉 運転中、停電または電源プラグを抜いてもリモコンの「 」または「ふろ自動」表示がしばらく点灯している	機器の電源ＯＦＦの状態がまだリモコンに伝わっていないためです ●機器の燃焼は停止しますが、リモコンと機器との通信方法により最大１０分間、表示したままとなります。
〈コードレスリモコンの場合〉 リモコンの画面表示部のライトがつかなくなり、「 」が点滅または点灯している	電池が切れかけているためです ●24～25ページに従って電池を交換してください。

故障かな？

● 次のような現象は故障ではありません。

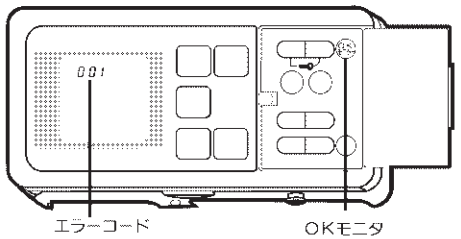
現象	理由
寒い日に排気口から湯気がでる	排気ガスの水分が水蒸気に変わるためであり異常ではありません。
給湯停止後もファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため約５分間は回転しています。
給湯栓を絞るとお湯が白くなる	水の中の空気が分離して気泡となるためです。
給湯栓を急に閉めるとゴリンと音がすることがある	水が急にとまるために発生する音で異常ではありません。
お湯はりしたとき設定した湯量にならない	浴そうに残り湯・水があるためです。（☞20ページ）
お湯はり時、給湯・追いだき燃焼表示がついたり消えたりする	浴そうの残り湯の量を判定するためで、異常ではありません。
お湯はりが止まる、又はお湯はり時間が長い	お湯はり中に給湯栓を開けたためです。給湯栓を閉めるとお湯はりを開始します。
お湯はり中に燃焼しないで設定湯量まで水が入る	水温が高くて注水量が少ない場合は、設定温度のお湯が得られません。注水完了後に追いだきして、設定温度まで沸き上げます。
追いだきが止まる、又は追いだきしない	給湯を使用しているためです。給湯栓を閉めると追いだきを開始します。
運転スイッチ「切」の時、機器が作動している	凍結予防のため、自動でポンプを作動しています。
本体の給湯側の水抜き栓からお湯(水)が少しの間出る	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置が働き、水抜き栓から水滴が落ちることがあります。

異常時には安全装置が働きます

1.バーナーの炎が消えた場合……立消え安全装置
2.機器の温度が異常に上昇した場合……過熱防止装置
3.電気回路に漏電が生じた場合……漏電安全装置
4.給水されていないのに燃焼している場合……給湯空だき(残火)安全装置
5.過電流が流れた場合……電流ヒューズ
6.浴そうに水がないのに燃焼している場合……ふろ空だき防止装置
7.機器内の水圧が異常に上昇した場合……過圧防止安全装置

OKモニターについて

不具合が生じたとき、その原因をエラーコードでお知らせします。
OKモニタ　スイッチを押すと、画面表示部に過去のエラーコードを呼び出せます。



下記のエラーコードの表示に応じた処置を行なってください。

表示	原因	処置方法
001	給湯を連続90分以上運転したため。	給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。
002	ふろの沸き上げを連続90分以上運転したため。	再度沸き上げる場合、追いだきスイッチまたはふろ自動スイッチを「切」にして再操作してください。
111	点火エラーが生じたため。	ガス栓が全開であることを確認後、給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。または追いだきスイッチ(またはふろ自動スイッチ)を押しなおしてください。
721	回路に不具合が生じたため。	
632	浴そうの循環口より約10 cm以上水が入っていないため。	浴そうの循環口より約10 cm以上水または湯を入れ、追いだきスイッチを「切」にし、再度「入」にしてください。
	お湯はり時、おふろの浴そうの栓をしていないため。	ふろ自動スイッチを「切」にし、排水栓をしっかり閉め、再度「入」にしてください。
760	リモコンと本体の通信ができていないため。	リモコンを取付板に戻し、運転スイッチを再度押してください。
	本体の電源プラグが差し込まれていないため。	電源プラグを差し込み、運転スイッチを押してください。(画面が表示するのに１分程度かかる場合があります。)
	停電したため。	再通電後、運転スイッチを押してください。(画面が表示するのに１分程度かかる場合があります。)
000	停電したため。	再通電後、時刻を設定しなおしてください。
101	機器の燃焼に不具合が生じたため。	お買い上げの販売店またはもよりのガス会社に連絡してください。
991	機器の燃焼に不具合が生じたため。	ガス栓・給水元栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社に連絡してください。
上記以外の表示		運転スイッチをいったん「切」にして再操作してください。

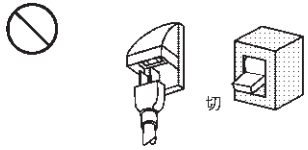
上記の処置を行なっても同じ表示が出る場合、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。このとき、エラーコードの表示をお知らせください。

凍結予防について（つづく）

通常は自動保温します
（外気温0～−15℃で無風のとき）

給湯側

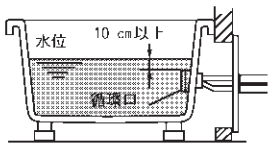
●運転スイッチの「入・切」に関係なく、凍結予防ヒーターが入ります。



絶対に電源プラグを抜いたり、ブレーカを「切」にしないでください。

ふろ側

●運転スイッチの「入・切」に関係なく、サーミスターの働きで、ポンプを動かし凍結を予防します。



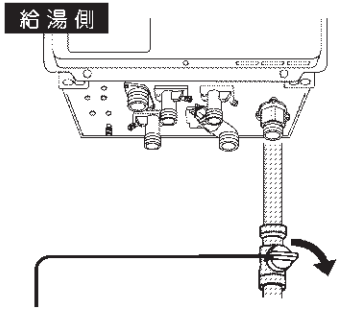
水位が循環口より10 cm以上、上にあることを確認する。

●凍結予防としてポンプを作動させますので、寒冷時は浴そうに必ず水を張った状態にしてください。
水を張らないと凍結予防は出来ません。
（ポンプは一旦作動（空運転）しますが、異常ではありません。）

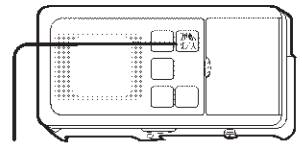
※配管・バルブの凍結予防はできません。

給湯栓から水を出す
（冷え込みが厳しいとき）

給湯側

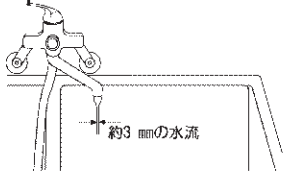


1 ガス栓を閉める



2 運転スイッチを切る

3 給湯栓を開け、少量の水を出しつづける



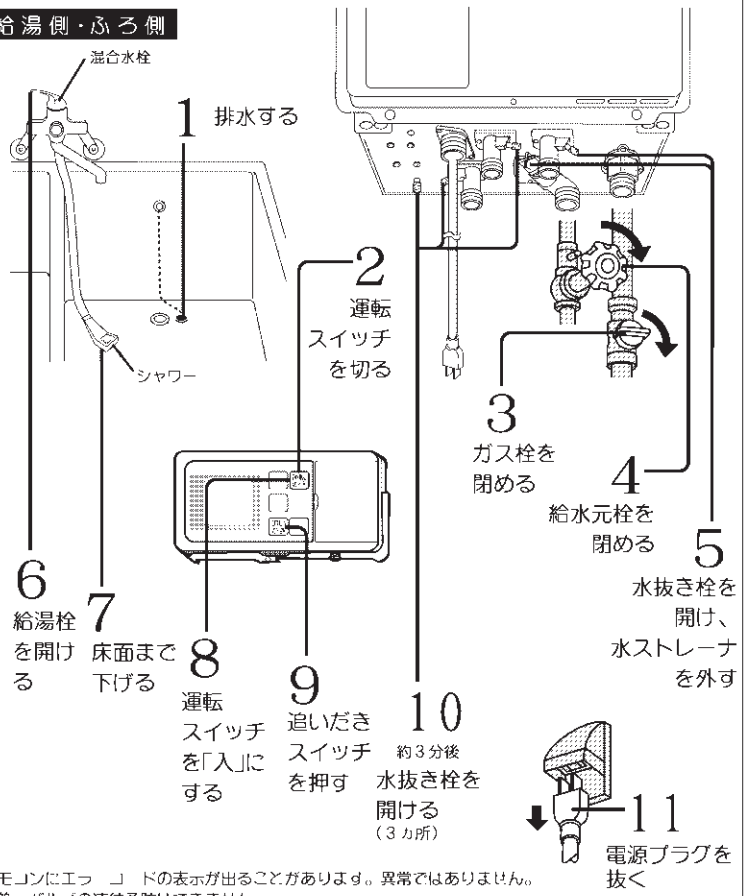
※電源プラグを抜かないでください。（凍結予防ヒーターによる自動保温も行なっています）
※配管・バルブの凍結予防はできません。

ふろ側

左記ふろ側の説明と同じです。

水抜きをする
（旅行など、長期不在のとき）

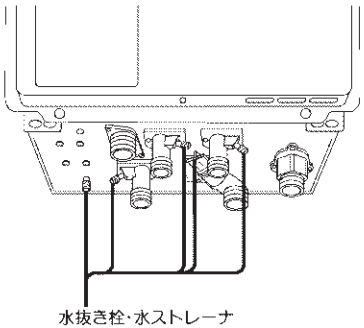
給湯側・ふろ側



※リモコンにエラーコードの表示が出ることがありますが、異常ではありません。
※配管・バルブの凍結予防はできません。
※水抜き栓を開ける際、水が出てくるためぬれる恐れがあります。
※手順通り行なわないと、水抜きが不十分で凍結の恐れがあります。
※コードレスリモコンの場合、水抜き後は電池を抜いてください。

凍結予防について

水抜き後の再使用のとき



1 水抜き栓・水ストレーナを閉める

※以下の手順は14～15ページの「初めてお使いになるとき」に従ってお使いください。

2 給水元栓を全開にする

3 給湯栓を開け、水を出し、閉める

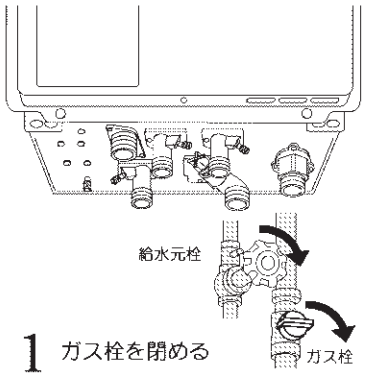
4 ガス栓を全開にする

5 電源プラグを差し込む

6 運転スイッチを押す

7 ふろ自動スイッチを押し、湯を出す。再度ふろ自動スイッチを押し、湯を止める。

凍結して水が出ないとき



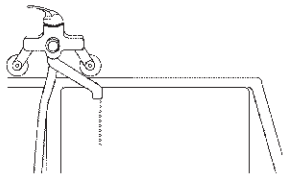
1 ガス栓を閉める

2 給水元栓を閉める

3 運転スイッチを切る

4 給湯栓を開ける

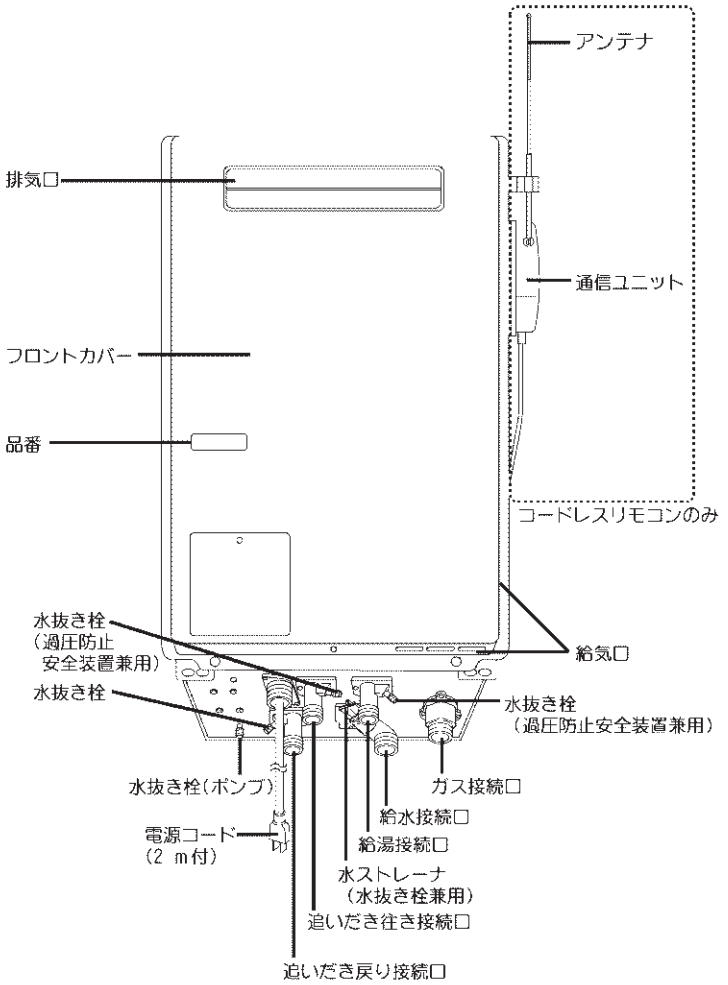
5 ときどき給水元栓を開け水が出ることを確認する



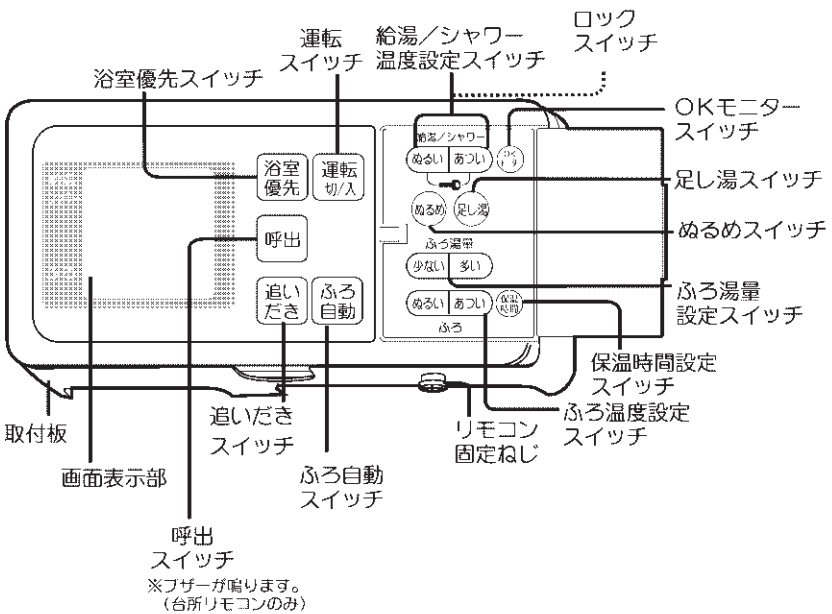
お願い
- 凍結したまま使わないでください。
- 凍結による修理は有料です。

各部のなまえ（つづく）

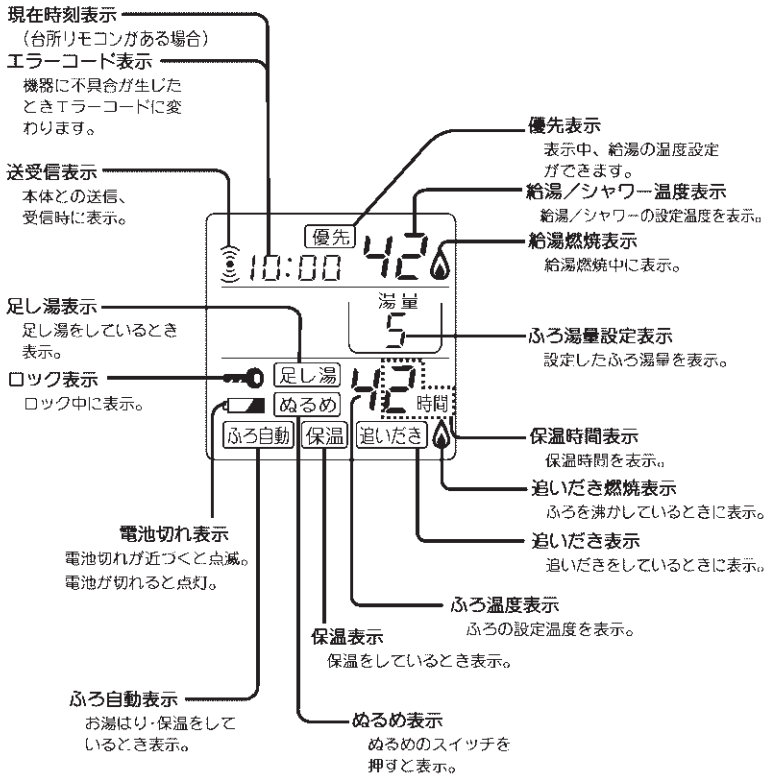
本　体



コードレス　浴室リモコン



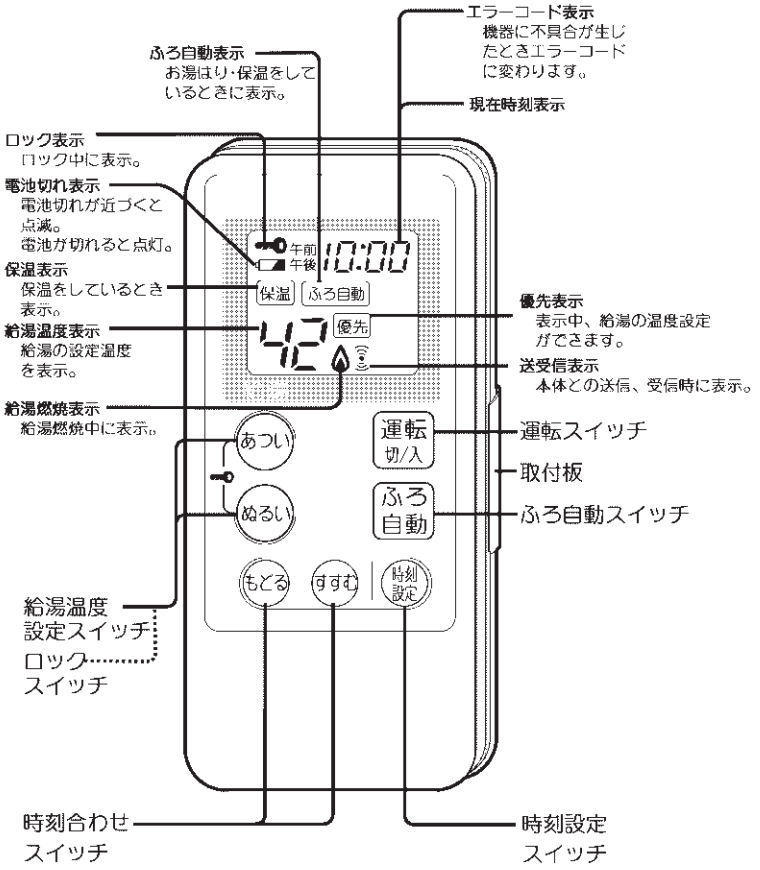
画面表示部



- 上記画面表示は、説明のため全部表示したものです。
- 「給湯／シャワー温度」「ふろ温度」の数値は目安です。
- 時刻は12時間表示です。（台所リモコンがある場合）

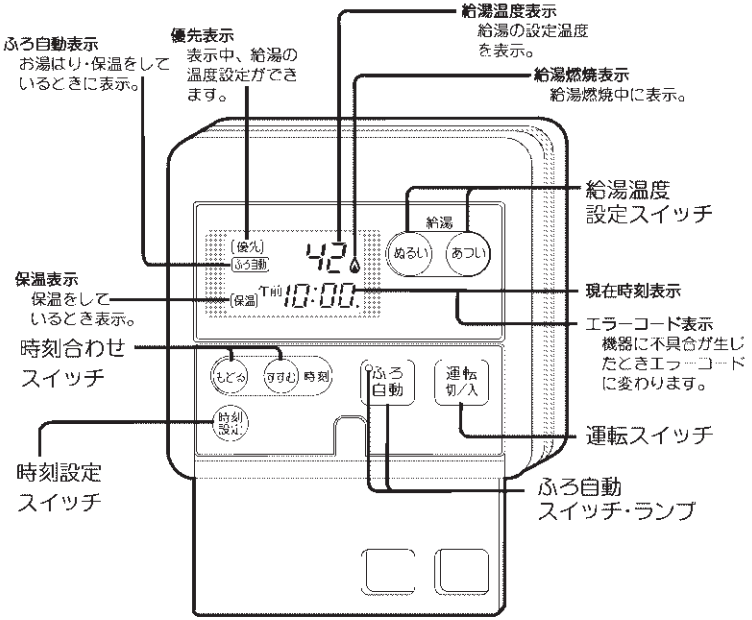
各部のなまえ（つづく）

コードレス台所リモコン



- 上記画面表示は、説明のため全部表示したものです。
- 「給湯温度」の数値は目安です。
- 時刻は 12 時間表示です。（台所リモコンがある場合）

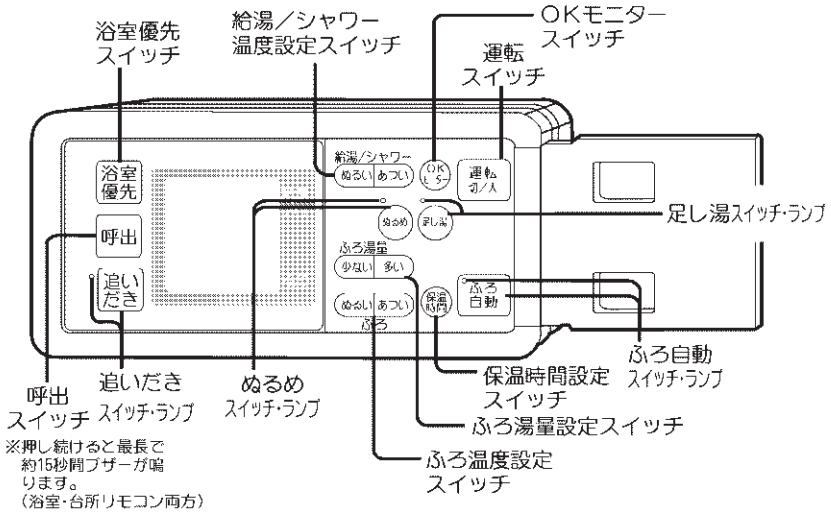
コード接続式台所リモコン



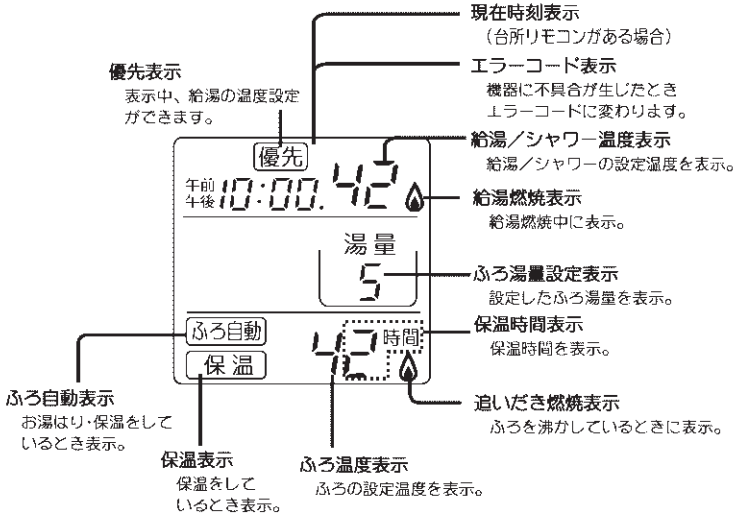
- 上記画面表示は、説明のため全部表示したものです。
- 「給湯温度」の数値は目安です。
- 時刻は 12 時間表示です。（台所リモコンがある場合）

各部のなまえ

コード接続式　浴室リモコン



画面表示部



- 上記画面表示は、説明のため全部表示したものです。
- 「給湯／シャワー温度」「ふろ温度」の数値は目安です。
- 時刻は 12 時間表示です。（台所リモコンがある場合）

仕　様

品種		131－8190型
設置形態		屋外設置形
型式名		GJ－T1612
外形寸法(mm)		高さ 600 ×幅 350 ×奥行 200
質量(kg)		27
出湯能力L/min (水圧kPa{kgf/cm²})	水温+25℃上昇	〔16〕
	水温+40℃上昇	15
消費電力 (W)(50Hz／60Hz)		140／170
		凍結予防ヒーター作動時 約68
		約3（待機時：リモコンスイッチ「切」で運転していない状態）
点火方式		連続放電点火式
熱交換器	方式	1缶2水路
	材質	銅製
水圧 kPa {kgf/cm²}		最低作動水圧：15（0.15）　使用水圧：100（1.0）以上
最低作動水量(L／分)		2.8
出湯能力(湯沸器)		16号～2.5号
操作方法		台所リモコン、浴室リモコンによるリモコン操作
湯沸器能力切換え		無段階
接続	ガス	15A(R½)
	給水	15A(R½)
	給湯	15A(R½)
	電気	AC100V・50／60Hz（電源コード2m付）
	ふろ追焚用	往き・戻り 15A（R½）
安全装置		立消え安全装置・過熱防止装置・漏電安全装置・給湯空だき(残火)安全装置 電流ヒューズ・ふろ空だき防止装置・過圧防止安全装置
凍結予防装置		凍結予防ヒーター（給湯）、ポンプ循環（ふろ）
付属品		取付用木ねじ(　式)、M5ねじ(PS用4コ)、PS取付金具(　式) 絶縁ブッシュ(　式)、本体品番ラベル
別売品		コードレスリモコンセット　：(4)138-0001　7心ケーブル　：(4)038-0132 コードレス浴室リモコン　：(4)138-0016　厚壁用スリーブ：(4)036-0050 コード接続式リモコンセット：(4)138-0000　循環アダプター：(4)036-0731～0734・0736 コード接続式浴室リモコン　：(4)138-0036，(4)138-0037 排気カバー　：(4)138-5000　配管カバー　：(4)138-5002 据置台セット　：(4)138-5001
ベターリビング		有

品種		131－8190型	
ガス種類		都市ガス13A用	LPガス用
最大ガス消費量 kW(kcal／h)	給湯	34.9（30 000）	35.0（2.50 kg／h）
	追いだき	12.8（11 000）	12.9（0.92 kg／h）
	同時使用	45.9（39 500）	46.1（3.29 kg／h）
最大ガス流量(㎥／h)	給湯	2.88	2.50 kg／h
	追いだき	1.05	0.92 kg／h
	同時使用	3.78	3.29 kg／h

●機器本体よりD種接地工事(アース)が必要です。

メモ欄

アフターサービスについて

アフターサービスのお申し込み

- 30～33ページの 故障かな？ の項を見てもう一度確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは次のことをお知らせください。

(1)品　名……ガスふろ給湯器
(2)品　番……機器本体の正面左下部に貼付してあります。
(3)現　象……（エラーコードなど、できるだけ詳しく）
(4)お客様名・住所・電話番号・道順

〔例〕：１３Ａの場合

（N)131－8190(U)
大阪ガス株式会社
21－065－25－00142

転居される場合

- ガスの種類の異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類・電気の周波数によっては調整できない場合もあります。
- 転居・移設の際は、近隣の家に迷惑にならない場所に設置してください。騒音が気になったり、温風で植木が枯れたりします。

保証・修理について

- 保証期間中には…
  保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。
  保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理について
  お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
  修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
  この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打切後１０年です。
  ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料で修理いたします。

索　引

あ
アースについて……10
アフターサービス……45
安全装置について……32
異常燃焼のときは……7
エラーコードについて……33
追いだき時の水位について……22
ＯＫモ　ターについて……33
お湯はり中に一旦停止する……20
お湯をあつくする……22
お湯を足す……23
お湯を出す……16
お湯をぬるくする……22
お湯をはる……18

か
火災のときは……7
ガス栓について……10
ガス漏れ時は……6
ガス漏れに気づいた時は……7
可燃物について……9
給湯・シャワー使用時は……7･9
給湯栓を絞りすぎると……17
給湯とお湯はり同時使用の場合 …17･21
コード接続式リモコン……3･41
コードレスリモコン……3･38
混合水栓について……13

さ
時刻合わせ……15
地震のときは……7
シャワー使用時は……7･9
修理について……10
出湯能力について……44
スプレー缶について……9
設置工事について……9
ソーラーシステムについて……10
掃除(本体･リモコン･浴そうフィルター)…28
（水ストレ　ナ)……29

た
断水のとき……12
定期点検について……29
停電のとき……12･33
テレビ・ラジオとの離隔距離…13
転居のとき……46
電源コード・プラグについて…8
電源について……10
電池交換……24
凍結した場合……36
凍結予防について……34

な
２４時間風呂について……13
入浴剤・洗剤について……13･26
残り湯からお湯はりをする……20

は
付属品……44
分解・修理について……10
別売品……44
保温について……19

ま
水ストレーナの掃除……29

や
優先について……26
浴そうの循環口まで……33
水が入ってないとき
浴そうの栓忘れ……33
呼出し……5

ら
離隔距離について……9
リモコンの使用場所……8･12
リモコンのロック……4･38